

製品名: Ret (リン酸化 Tyr1015) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05364**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	124kDa

抗原情報

遺伝子名	RET
別名	RET; CDHF12; CDHR16; PTC; RET51; Proto-oncogene tyrosine-protein kinase receptor Ret; Cadherin family member 12; Proto-oncogene c-Ret
遺伝子 ID	5979.0
SwissProt ID	P07949
免疫原	抗血清は、ヒト Ret の Tyr1015 のリン酸化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 991-1040

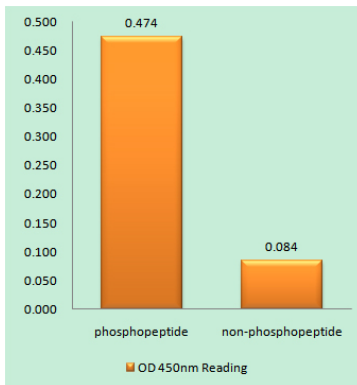
背景

ret プロトオンコジーン (RET) ホモサピエンス。カドヘリンスーパーファミリーに属するこの遺伝子は、細胞の成長と分化のためのシグナルを伝達する細胞表面分子である受容体チロシンキナーゼの 1 つをコードしています。この遺伝子は神経堤の発達に重要な役割を果たしており、in vivo および in vitro において細胞遺伝学的再構成によって発癌性活性化を受ける可能性があります。この遺伝子の変異は、多発性内分泌腫瘍症 IIA 型、多発性内分泌腫瘍症 IIB 型、ヒルシュスプルング病、および甲状腺髄様癌などの疾患と関連しています。

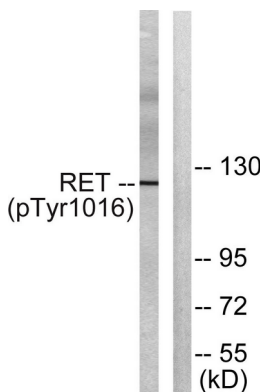
研究分野

エンドサイトーシス;がんにおける経路;甲状腺がん;

画像データ



Ret (リン酸化 Tyr1015) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定法 (リン酸化 ELISA)



EGF 200 ng/ml 30 分処理した COS7 細胞ライセートの Ret (リン酸化 Tyr1015) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンにはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。